

地域の安全のために『一致**団結**！』

DAN!!!

宮崎県消防団だより「ダン!!!」

[Vol.08]

2016.2 “February”

変身！ FIRE FIGHTERS
[都城市消防団 高城方面隊×高城プロレス]
地域の安心と安全、そして笑いを守る！

それいけ！ 新人くん

横山聖也さん(国富町)、河野洋平さん(串間市)

目指せ！ 全国大会上位進出

操法大会の実施要領等が変わります

地域防災活動に一役！

少年消防クラブへ活動用Tシャツを配付

都城市消防団 高城方面隊団員(表紙)が
裏表紙で変身!!



[特集1]

美郷町消防団

中田さんの初めての挑戦！

出初式**奮闘記**

[特集2]

地域防災に女性のパワーを

第2回宮崎県女性消防団員活性化大会

消防防災関連情報!!

宮崎県防災・危機管理情報のホームページ

<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/bousai/index.html>

総務省消防庁のホームページ

<http://www.fdma.go.jp/>

PROFILE

なかだ なおき
中田直希さん
(30歳・会社員)

美郷町消防団南郷分団員。分団長である父の影響や、先に入団していた友達のすすめで、地元・美郷町消防団に3年前に入団。日向市の自宅から職場のある美郷町に通いながら活動しています。今年の出初式には、1番員として初めて参加。



ちょうちん
落としで
1番を狙います!



[特集1]美郷町消防団・中田さんがちょうちん落としに初挑戦!

出初式奮闘記

消防団の正月の恒例行事といえば出初式。

今回は、美郷町出初式で行われている「ちょうちん落とし競技」に初めて挑戦した消防団員・中田直希さんの奮闘の様子を追いました。



ホースをうまく転がし、指揮者につなぐのが1番員の大切な役割。中田さんは入念に練習します。



規律訓練。合間には仲間と談笑したりするも、訓練に臨む顔つきは真剣そのもの。



2015年12月26日 訓練



頑張れ
ちゃん!

なかだ こうき
中田昂希さん
(21歳・直樹さんの弟)

仕事も消防団も兄と一緒にですが、優しく頼り甲斐があります。本番は緊張せずがんばって!



熱い消防魂を持っているのが南郷分団の伝統。寒さとケガには気をつけて力を出し切って!

きくち ひでき
菊池秀樹さん
(43歳・美郷町役場)

2015年最後の訓練!
ちょうちん落とし競技で中田さんをはじめ南郷分団第5部が出場するのは、小型ポンプ操法の部。2015年もまもなく終わろうとしている中、美郷町南郷支所駐車場に集まった中田さんは他の団員と最後の訓練に臨みました。

2016年1月5日 出初式



AM7:00到着

AM6:30出発

日向市の自宅を出発!

ふだんの仕事の時よりも少し早く出発。「昨日も自主的に練習しました。成果を出せるようにがんばります!」

西郷総合グラウンドへ

会場までは車で30分。まだ暗い中を走り、到着後は他の団員と合流して暖を取りながら開式を待ちます。

AM8:00開式

美郷町消防出初式
いよいよスタート!

400名を超える団員や関係者が集合し、美郷町消防出初式が始まりました。式ではまず総指揮者宣言の後、国旗の掲揚や表彰状の授与などが次々と進行。中田さんは弟・昂希さんとともに兄弟団員の特別表彰を受け、代表して昂希さんが賞状を受け取りました。
グラウンド周辺では地元の方さんも多数見守る中、8時30分から点検開始。通常点検や小隊訓練、救急デモンストレーションなどが行われました。

いよいよ本番
「ちょうちん落とし!」

AM8:30点検開始



各部署ごとの通常点検では規律や行動を点検。中田さんも緊張の面持ち。



合間には救急デモンストレーションを実施。救急車も登場しました。



4つの部で競う小型ポンプ操法の部。位置についた中田さん、本番です!

まもなく本番。中田さんは笑顔を見せるも「さすがに緊張してきました」と苦笑い。

結果は...

惜しくも3位!



残念ながら優勝はなりませんでしたでしたが、中田さんは清々しい表情。「これからは仲間と一緒に、地域の安心と安全のためにがんばります!」と、決意を語ってくれました。



合図と同時に始まるちょうちん落とし。例年は45秒台の勝負ですが、今回はそれよりも早いペースに。中田さんの奮闘の結果は!?

ホースを持ってダッシュ!



第2回

地域防災に女性のパワーを 宮崎県女性消防団員 活性化大会

今大会の目玉でもある女性消防団員によるパネルディスカッション。「女性消防団活動の魅力」をテーマに、延岡市、西都市、えびの市の女性団員が熱いトークを繰り広げました。

延岡市女性消防隊

- 結成：平成7年 ○団員数：28名
- 主な活動：(平常時)防火訪問等の予防広報活動、応急手当指導、催物受付補助等 (災害時)後方支援等

甲斐 良子 部長
(団員歴21年)



医療関係の仕事をしてきたこともあり、何かボランティアができないかと思ったのがきっかけで入団。

松田 早紀さん
(団員歴2年)



制服にあこがれていたのと、女性消防隊に入っていた友人に誘われたのが入団のきっかけ。

黒岩／最近、住宅火災による高齢者の被災が増加していますよね。西都市でも人口の3割以上が65歳以上で、一人暮らしをされている高齢者もたくさんいらつしゃいます。そのような方々に安心・安全に暮らしていただくため、独居老人宅の防火訪問に力を入れています。

甲斐／高齢者の防火訪問には私たちが力を入れています。以前は室内に上がって、台所やお風呂などの火元を確認していたのですが、最近はいろいろな詐欺事件の影響もあってそれも難しく、玄関先でやりとりするだけになりました。

延岡市女性消防隊では、制服を着て防火訪問を行っているのですが、警察と勘違いされ「私は何もしていません」と言われる始末。違うんですよ

東／私たちは、民生委員さんの協力を得て、団員2名・民生委員1名のチームで高齢者宅を訪問しています。民生委員さんがいてくれるおかげで、初めてのお宅でも警戒されることなくスムーズに話ができます。

東／私たちが、民生委員さんの協力を得て、団員2名・民生委員1名のチームで高齢者宅を訪問しています。民生委員さんがいてくれるおかげで、初めてのお宅でも警戒されることなくスムーズに話ができます。

どうやって女性団員を増やす？

東／今後、女性団員の活動の幅を広げていくためにも、部員数を増やさなければと思っています。そのためには、まず広報活動だとはわかってい

黒岩／幅広い年代の方が足を運ぶようなイベントに参加してPRを行っています。最近ではSNSを使って活動情報を発信しているんですよ。

甲斐／女性団員の増員は、延岡でも課題ですね。「来られるとき、できるときで大丈夫ですから」とPRしてはいるのですが、なかなか増員につながっていないのが現状です。昨年、全国女性消防操法大会に参加したのがメディアで取り上げられたので、少しは女性消防隊の知名度も上がったのかなと思っています。

全国女性消防操法大会に参加して

松田／私は昨年、全国女性消防操法大会に参加しました。延岡市が全国大会に出場したのは18年振り、今回の要員には当時のメンバーが2人い



平成28年2月13日(土)、都城市ウエルネス交流プラザで開催された第2回宮崎県女性消防団員活性化大会。県内の女性消防団員が一堂に会し、日頃の活動や成果など情報交換を行いました。



えびの市消防団本部付部

○結成:平成14年 ○団員数:11名
 ○主な活動:(平常時)消防団行事への参加、単身高齢者宅訪問(災害時)後方支援等

東 博子さん
 (団員歴12年)



職場へやって来た当時の団長の誘いを断り切れずに入団。「人がいいものですから(笑)」。

坂元 奈津子さん
 (団員歴1年)



男性消防団員が奮闘する姿に刺激を受け、自分にもできることがあるはずと志願して入団。

西都市消防団女性部

○結成:平成17年 ○団員数:14名
 ○主な活動:(平常時)防火広報・啓発活動、独居老人宅の防火訪問等(災害時)避難誘導、広報活動等

黒岩 潤 部長
 (団員歴10年)



平成17年に西都市消防団女性部が発足するにあたって、消防職員である兄に誘われて入団。

稲田 有香さん
 (団員歴2年)



消防車のかっこよさに魅せられたのと、大好きな地元のために力になりたいという思いが入団のきっかけ。

大会ダイジェスト

今回の大会には、およそ250名が出席。パネルディスカッションのほか、日南市女性消防団員による防災啓発劇や、リスクウォッチ代表の長谷川祐子氏の講演などが行われました。



大会翌日のバレンタインデーにちなみ知事(金丸危機管理統括監が代理)からフラワーバレンタインの花束贈呈



日南市女性消防団員の寸劇に会場は笑い拍手に包まれました



都城地区幼年消防クラブ加盟団「山野原保育園」の園児による和太鼓演奏

県内の女性消防団員の加入促進事例

- 成人式でチラシを配布
- 町の広報紙に女性団員のインタビューと団員募集の告知を掲載
- ラジオ(コミュニティFM等)での呼びかけ
- 応急手当講習後に団員募集の告知
- 保育園訪問時に保育士への声かけ
- 自治体の新採職員等への説明会の開催

たんです。その先輩たちの話を聞くと、泣きながらの操法だったと言つので、訓練が始まるまでは不安でいっぱいでした。

黒岩／訓練はどれくらいしていたんですか？

松田／大会の1年前から週に2度の訓練を続けていました。自分たちなりにいい感じになつてきたという頃に、熊本県大会を視察したのですが、そのレベルを目の当たりにして、みんなこのままではやばい!となって(笑) それからは、ほぼ毎日のように訓練してい

ました。

大会まで色々と試練はあったのですが、それらを乗り越える度に目に見えてチームの絆が強まっていくんですよ。本当に貴重な経験をさせてもらいました。

黒岩／私たちが西都市消防団女性部は、その前の大会に出場したのですが要員選びや練習時間の確保に苦労しました。訓練開始当初は、全国大会で操法を行うという実感があまりなかったのですが、熊本県大会を視察してからはガラッと変わりました。

松田／熊本県大会の視察は重要ですね(笑)

東／えびの市消防団本部付部も、私が入団した平成17年の全国大会に出場しました。入団したばかりで「まわれ右」もできない私が指揮者を任せられたのですが、教えてもらうことを全然できなくて…。いい歳を返してみると、63年生きてきた中で一番の思い出です!

消防団活動の魅力

稲田／もともと女性隊のこと

をまったく知らなかった私ですが、消防学校に入ったりと、急手当の資格を取得したりと、今ではどつぱりと消防団活動にはまっています。それぐらいやりがいがあるんですよ。

坂元／いろいろあるのですが、何を一番に挙げるかと言われたら人との出会いですね。入団してまだ1年ですが、消防団に入らなければなかった出会いがたくさんありました。消防団に入って本当に良かったと思つていきます。

それ行け!

新人くん

Soreike Shinjin-kun

家庭のことや仕事のこと、そして消防団活動にと精力的に活動をしている、新人消防団員をピックアップ!



できる範囲で気負わずに活動しています

宮

崎市内の病院で、メディカルエンジニアとして働いている横山さん。メディカルエンジニアとは、医療機関で使われているさまざまな機器の管理・メンテナンスに携わる国家資格で、勤務先には横山さんを含め、10人のエンジニアが在籍しています。横山さんが担当しているのは人工透析室にある機械で、全部で56台。故障を事前に防ぐため、日頃から1台1台念入りに点検しているそうです。「以前、祖父が体調を悪くしたことがあり、その経験から医療の道を志しました。工業系の高校で機械の基礎知識を学んでいたことが、国家資格の取得に大いに役に立ちました」

横山さんは1年前まで都城市内の病院に勤務。結婚を機に、実家のある国富町に転居したとのこと。消防団には、転居後ほとんど入団しませんでした。「友人に誘われたのがきっかけでした。父親も以前入団していました。が、実家にいた当時はどんなことをしているのかほとんど知りませんでした」と笑う横山さん。消防団の活動があっても、仕事柄、急に出勤になることもあるそうですが、周りの団員が配慮してくれていると話します。「入団の際も、消防団はできる範囲でOKだよ、と先輩に言っていたので、気負わずに活動が続けられています。団員同士の年齢を超えた縦のつながりができるのが楽しいと語る横山さん。これからも仕事とつまく折り合いを付けながら活動していきたいそうです。



国富町消防団第4分団 第5部団員
よこやま せいや
横山聖也さん(27歳)
メディカルエンジニア

50代になっても地元貢献しつづけていきたい

串

問市内に工場を構え、自動車の整備などに励んでいる河野さんは、宮崎市から地元・串間市にUターンして3年になります。宮崎市内ではディーラー勤務だったそうですが、地元へ貢献したいという思いが強くなり、長男ということもあり、Uターンを決意したそうです。

「仕事を探すよりも、自分で始めたほうが良いと考え、独立しました。軌道に乗るまでは大変でしたが、昔からの友人がお客さんとして来てくれたりして、助けられながら今に至っています」

消防団に入団したのは1年前。入団する限りは一生懸命やらないと!と奮起した河野さんは、自営業で時間の都合が付きやすく、家族の理解も深いことから、できるだけ消防団活動に顔を出すことにしているそうです。「私たちの団は若手が比較的多く、小学校や中学校の同級生、後輩など顔見知りもいることもあって、最初から馴染みやすかったです。最初から馴染みやすかったです。最初は何をするものかも知らず、とりあえず火を消しにいけないのかなと思っていました(笑)」

活動していく中で、火災現場での任務以上に、お祭りの手伝いや野焼き、夜警など、火災以外で地域に貢献する活動のほうが多いことがわかった河野さん。今では積極的に夏祭りを手伝うなど、地域のために励んでいるそうです。「50代になっても、体が動く限り地元へ貢献していきたいと思っています!」



串間市消防団中央北分団 第5部団員
かわの ようへい
河野洋平さん(36歳)
自動車販売・整備業

第35回宮崎県消防操法大会 操法実施要領等研修会

出場選手や関係団体に今回の改正を周知徹底するため、1月下旬から2月下旬の期間、各支部単位で研修会が開催されました。

東児湯・西都支部研修会



研修会で展示隊として実演を披露した高鍋町消防団第9部。



全国大会への出場を目指しているので、全国ルールのもとで初めから訓練ができることは大きなプラスだと思います。



改正を受けて

都農町消防団
黒木 正之 団長

都農町消防団は、2012年に行われた第23回全国消防操法大会に出場したのですが、全国ルールとローカルルールの違いに戸惑いました。地区大会から全国ルールに統一されることで、全国大会を目標に、集中して訓練を行えます。その結果として、県内の消防団全体の操法技術の向上にもつながっていくでしょう。そういった意味でも、今回の要領改正には大きな意義があると思います。

宮崎県 操法実施要項

検索

目指せ！ 全国大会上位進出

操法大会の実施要領等が変わります

「全国大会でもしっかりと力を発揮できるように、ルールを統一できないだろうか」。以前から寄せられていた声に
応え、宮崎県消防操法大会操法要領等の抜本的な見直し
が行われました。

これまで、操法大会の支部大会や県大会、全国大会はルールが異なる部分が多く、大会に参加する消防団員は、その都度、訓練の内容を変更しなければならぬことがありました。

そのような無駄を無くせな
いかと、宮崎県消防学校（金丸裕一校長）と宮崎県消防協会（日高繁憲会長）が協議を重ね、今年10月に長野市で行われる第25回全国消防操法大会の種目である小型ポンプ操法の操法

要領等を、全国大会のルールに合わせるよう改正を行いました。

今回の改正は操法の動きについての変更はもとより、審査に関して、「誰が見ても目でわかる結果主義の審査」という考えのもと、大幅に変更されることになりました。それに伴い、審査員研修の充実など、審査レベルの向上も図ります。
今回の操法要領等改正について、宮崎県消防学校の上村等

教務主幹に話を聞きました。
「地区大会から一貫して全国ルールで訓練できるのが、今回の改正の一番の意義だと思えます。」

全国を見据えることで団員の方々のモチベーションが上がるでしょう。その頑張りを見て、地域のみなさんの防火・防災に対する意識の向上にもつながるのではないかと考えています」
今年度末までには、他のポンプ車操法、小型ポンプ積載車操法についても実施要領等を改正予定。県庁のホームページに順次掲載することになっています。

地域防災活動に一役！

少年消防クラブへ活動用Tシャツを配布



県では、幼年・少年消防クラブによる一層の活動を推進するため、本年度から活動用のTシャツの配布を始めました。第1号に選ばれたのは、宮崎南小学校少年消防クラブ（宮崎市／17名・長友咲校団長）と、西都市少年消防クラブ（西都市／20名・中武衛士郎リーダー）。夜間防火パトロールや救急救命講座の参加、消防関係施設の訪問や街頭での防火啓発活動など、多様な活動が認められました。Tシャツの色は各クラブが選択。背面には消防車のイラストとクラブ名、左袖には「日本のひなた宮崎県」のプリントが入っています。消防クラブは将来の地域防災の担い手となることも期待されます。

西都市少年消防クラブ



代表で受け取る中武衛士郎（なにかたけえいしろう・小6）くん。

宮崎南小学校少年消防クラブ



代表で受け取る町田颯大（まちだはやと・小6）くん。

変身! FIRE FIGHTERS

ふだんはさまざまな職業や役割で奮闘しながら、
万一の時は地域のために颯爽と立ち上がる。
それが影のヒーロー、消防団員。
みんなの暮らしを守るため、レッツ変身!

地域の安心と安全、
そして笑いを守る!



変身した人 都城市消防団 高城方面隊

前列左から／梶田 翔陽さん(30歳・サービス業)、田中 友和さん(39歳・養鶏業)、西畑 伸一さん(38歳・飲食業)。後列左から／岩屋ヶ野 務さん(38歳・農業)、待木 佑太さん(32歳・飲食業)、野口 俊和さん(36歳・小売業)、末永 真人さん(39歳・建設業)

地域をにぎやかに盛り上げるべく、30年前に設立された「高城プロレス」。一度途絶えたその活動を8年前に再開させ、県内に再び感動と笑いの渦を巻き起こしているメンバーに、都城市消防団高城方面隊の消防団員がいます。3月末の興行に向けて練習を続ける中、監督で団員の富永兼司さん^{とみながけんじ}を直撃しました。

「30年前に始まり、その後途絶えてしまっていたのを復活させたそうですね。」



富永さん(以下、富永) そうですね。8年前に高城商工会青年部が復活させました。60代くらいの方から「わしも昔はやっちゃった!」と声をかけられることがあります。コスチュームは基本的にレスラー自身の好みで決めています。

「どうしてプロレスを始めようと思われたのですか?」

富永 一つは、先輩たちが昔やっていたおかげで、地域の皆さんの間に浸透していたこと。もう一つは、プロレスの持つエンターテインメント性が、地域を元気にする手段としてぴったりだったことです。年配の方から子どもまで楽しめますし、何よりわかりやすいです。地域のために何かできるというのが、消防団と共通していると思いますね。

「今の活動状況を教えてください。」

富永 だいたい1年間で4、5回は興行をしています。都城市内のお祭りを始め、道の駅などでもやっています。ある時は門川町まで泊まりがけで出かけたこともありすよ。練習で使っているリングは毎回ばらして会場に持って行き、現地で設営しています。

「練習はいつもやっているのですか?」

富永 本番が近づくと集まるようにしているんですが、興行のシナリオができるのはたいてい本番の1週間前。ふだんはほとんどしゃべってばかりですね。

「今まで苦労したエピソードはありますか?」

富永 大規模なお祭りだと1000人以上が集まるのですが、逆に2、3人しかおらず、レスラーの方が多かったという苦い経験もあります。真夏の炎

天下での興行で、リングが熱すぎて大変だったこともありま

す。
「それは災難でしたね。消防団活動とはうまく両立できているのですか?」

富永 プロレスをやっている商工会青年部のメンバーは、消防団員も兼ねているので、むしろ日程の調整はしやすいです。しかも、青年部で入団していない若手ともよく顔を合わせるので、プロレスに誘い、消防団にも誘うという流れができています。プロレスも同じレスラーだけでは飽きられるので、新人の加入は大切なんです。商工会で上下関係ができていないにやりやすいというメリットもあります。

「素晴らしいですね。これからの活動に向けてメッセージをお願いします。」

富永 プロレスも消防団も、地域の皆さんの期待にもっと応えられるようにがんばります!

高城プロレスは3月27日(日)の第31回さらフェスタ高城に登場。皆さんのご声援をよろしくお願いします!



地域の安全のために『一致団結!』

DAN!!

宮崎県消防団だより「ダン!!」

[Vol.08]

平成28年2月発行

[発行]
宮崎県総務部 危機管理局 消防保安課
〒880-8501 宮崎市橋通東2丁目10番1号
TEL0985-26-7627 / FAX0985-26-7304



消防団だより「DAN!!」の特設サイトはこちら。動画も閲覧できます!

[企画編集・デザイン・印刷]
株式会社 宮崎南印刷
〒880-0911 宮崎市大字田吉350番1号
TEL0985-51-2745 / FAX0985-52-2682

